
魔法は使いたいけど管理局には入りたくありません。

をきた

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

魔法は使いたいけど管理局には入りたくありません。

【Nコード】

N9467Z

【作者名】

をきた

【あらすじ】

魔法少女リリカルなのはの世界観を借りた外伝物です。原作キャラは出ないので、それでもいいという人だけ見てください。それが嫌な人は見ずに帰ってください。

第一話「始まり。イケメンなお兄さんが転生させてくれた。」（前書き）

新連載。

第一話「始まり。イケメンなお兄さんが転生させてくれた。」

「はじめまして。貴方が私のマスターですか？」

「いえ違います。」

「え？」

「え？」

これがインテリジェントデバイス「アイ」との出会いだった。

そこから魔法というものが存在する世界に巻き込まれる日々の始まりだった…

俺は前まで…というよりも前世は16歳だったが通り魔に刺されその短い人生を終えたはずだった。

ただ神様と名乗るイケメンなお兄さんが「すまん！！お前は通り魔に刺されて死ぬ運命じゃなかったんだ。本当は別の人間が刺されて死ぬはずだったんだが俺の部下がその別の人間に好きになってしまい、そいつの運命を弄ってそいつを生かしてしまった。だから運命を弄ったから別の人間が死ぬという運命が書きかわりお前が死ぬという運命に書きかわったんだ。」ということがあり、転生をすることになった。

ただそこは人気の二次創作「魔法少女リリカルなのは」の世界であり別の転生者がいる可能性があり、それに殺されないために能力を貰えるということで俺は魔眼を貰った。

貰うときに「魔眼かぁ。直死か？それとも複写眼か？殲滅眼か？」

直死？複写眼？殲滅眼？分からない…

俺はオリジナルの魔眼を作れるか聞いてみた。

「俺は神の中では一番上だからそんなもん簡単だ！！」

二つほど能力を伝えたら…

「お前：正気か…転生して力が貰えるんだぜ…何でそんな能力を！！」

驚かれた挙げ句怒鳴られた。

俺が頼んだのは…相手の視界を乗っ取り目に見えるものを好き勝手に誤認させる力。二つ目はまだ秘密で

「まあ、いいか。お前送ったら楽しそうだな。」

そう言っただけイケメンなお兄さんは俺の頭に手を置き力をくれた。

そして

そのまま頭を掴み俺を上に向かって投げた

は？普通足元に穴が開いてそこから落ちて転生なのに何で投げてるだあいつ！？

「ここは生と死の狭間なんだよ。下が死だ。上が生だ。下に落とすとせつかく転生させた魂が死ぬから上に投げたんだ。」

それを聞いた瞬間目の前が白くなり意識が途絶えた。そうして俺は転生した。

ただ俺が意識が途絶えそうな瞬間、イケメンなお兄さんが

「汝の新たな生に幸あれ」と言った。

イケメンなお兄さんは悲しい顔をしながらそう言ったのが何故か見えて頭に焼き付いた。

そうして俺こと祭谷 雁斗という名を持ってこの世界に新たな生命として転生した。

のが約九年前だ。今は9歳の小学三年生です。

俺の両親は共働きであり家にいない。一人っ子だ。だから家には余り俺もいない。

最近は何を探索するのが趣味になってきている。

小学校は私立聖祥大附属小学校だ。

主人公が通う小学校だったな。

イケメンなお兄さんが夢で原作のアニメを延々とながし続けてるか
ら覚えてたわ！！てかイケお兄さんなにやってるんですか？

はあ。今日は神社の方に行ってくるわ。

このあとに出会うデバイスに巻き込まれ原作とは違う別のロストロ

ギアが巻き起こした戦いに巻き込まれることをその時の俺は知るよしもなかった。

続く!!

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9467z/>

魔法は使いたいけど管理局には入りたくありません。

2011年12月29日17時54分発行